



## 岡大病院の専門医等による口腔外科手術もスタート 「口の健康、から」体の健康、を守る歯科

光生病院

佐能 彰 先生  
日本口腔外科学会、岡山大学病院歯科・口腔顎顔面外科所属、光生病院常勤医師（外来は月・火曜午後、金曜担当）

4カ月に一度の定期健診で虫歯や歯周病予防を  
おいしくものを食べた  
り、楽しく会話をしたり、  
元気に生活していくため  
に欠かせないのが口の健  
康。光生病院・歯科の佐能  
彰先生に口腔外科の役割  
等について伺いました。

◇ 歯科は、歯科、小児歯科、矯正歯科、口腔こ  
うくう)外科の4つの診  
療科目が掲げられます。  
「中でも私の専門であ  
る口腔外科は、口の中や  
顎、顔面などに現れる疾  
患を扱う診療科です。開  
業医から紹介された抜  
歯、腫瘍や嚢胞(のうほ  
う)といった粘膜の疾患  
などの治療をしていま  
す。当院では岡山大学病  
院との連携を強化し、今  
年2月末頃から岡大病院  
の医師(専門医以上)によ  
る手術も始まりました」  
と佐能先生。  
口腔外科手術で特に多  
いのが親知らずの抜歯。  
4本同時の抜歯や顎の骨  
の中に親知らずが埋まっ  
ている場合など、患者の  
苦痛を減らすために全身  
麻酔で手術を行っています。  
「親知らずが横向き  
に生えている場合、前の  
歯との間に隙間ができ、  
そこにプラーク(細菌の  
塊)が蓄積し炎症を起こ  
します。歯周病と同じ  
で、放置すると炎症によ  
り骨が溶け、親知らずだ  
けでなく、一つ前の歯ま  
で抜歯となることが多い  
です。また、一度炎症が  
起きると、大体その場所  
にプラークが潜んでいま  
す。痛みが出たけれど  
治まった」と言われる方  
もいますが、急性から慢  
性の炎症に移行しただけ  
で治った訳ではなく、炎  
症は進行しています」と  
のこと。痛みや炎症を起  
こしたことがある・繰り返す親知らずは、抜歯す  
ることを勧めています。  
「歯を健康に保つこと  
は体の健康にもつながり  
ます。違和感や痛みなど  
があれば早めの受診を。  
また、4カ月に一度、定  
期健診を受けて虫歯や歯  
周病などを予防しましょ  
う」

問い合わせ  
社会医療法人 光生病院  
岡山市北区厚生町3-8-35  
☎ 086-222-6806  
<https://www.kousei-hp.or.jp/>  
光生病院 検索

山陽新聞・OHKの生活情報紙

さりお SALIO  
2023/8/25 掲載